

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 25年7月17日
報告者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 〒615-0035 京都府京都市右京区西院追分町25-1		報告者の氏名（法人にあつては、名称及び代表者名） イオンモール株式会社 代表取締役社長 岡崎 双一
京都府地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	イオンモール(株) ISO14001	
適 用 範 囲	イオンモール京都五条	
導 入 年 月 日	平成13年 4月 18日（登録日）	
認 証 番 号	EC01J0013	
基 本 方 針	イオンモールは、資源エネルギーを有効に活用し、サービスの質を高めながらも、環境への営業を最小にするモールづくりを通じて、持続可能な社会の実現をめざします。あわせて、多くのお客様とのコミュニケーションと地域貢献の履行に努めてまいります。「イオンモール株式会社環境方針」より	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	平成27年度まで（中期環境計画）当社は地球温暖化防止のため、エネルギー使用を抑制します。また、無駄な印刷や紙の使用を削減します。（平成24年度から50%削減）	
目標を達成するための取組の内容	(1)CO2削減可能なショッピングモールへの転換を図ります。 (2)CO2削減可能な運転管理に改善します。（設備管理意識の改革） (3) CO2削減のためお客さまをはじめとするパートナーさまへの情報を発信いたします。	
目標を達成するための取組の進捗状況	①CO2削減対応型のエコモールを開設します。 ②CO2削減可能なエネルギーへの転換を推進します。 ③CO2削減可能な省エネ設備の導入を推進します。 ④効率的な設備管理による省エネの効率向上をめざします。 ⑤環境情報を継続的に提供します。 ⑥テナント従業員への環境意識向上のための教育を実施。 例：マイバッグ持参運動・マイ箸運動・路線バス利用等	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	館内共用部において、LEDに変更し、CO2削減に取り組めた。 また、テナント従業員へも必要の無い電気は消すよう啓蒙をした。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	これまでに違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び内容の見直しとしては、原則1回、環境内部監査基準に基き、内部監査を行っている。監査リーダーを主体としたチェックリストによる監査を行う。是正がある場合は監査リーダーによる是正処理終了まで監査を行っている。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。